

平成 24 年 8 月 31 日

株式会社電通

「マスコミ功労者顕彰」決まる — 「広告」「新聞」「放送」から新たに 18 氏—

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直、以下「電通」）は、マスコミ界の発展に尽くした物故功労者を顕彰する「マスコミ功労者顕彰」を5年ごとに行っておりますが、今回、追加顕彰される「広告」「新聞」「放送」の各功労者 18 氏がこのほど決まりました。

「マスコミ功労者顕彰」は、昭和 25 年以来、わが国の産業・文化の発展向上に大きな貢献をされた広告界、新聞界ならびに放送界の物故先覚者を称え、永く後世に伝えることを企図して創設された事業です。

選考は当社が委嘱した各界の権威により5年ごとに行われ、顕彰者の芳名は東京三宅坂「平和の群像」（広告功労者顕彰）、千鳥ヶ淵「自由の群像」（新聞人顕彰）、代々木公園「しあわせの像」（放送功労者顕彰）の銘盤に刻まれています。

本来であれば昨年が顕彰の年でしたが、東日本大震災による社会情勢に鑑み本事業を延期。本年改めて過去6年間の物故者の方々より顕彰いたします。

今回は平成 18 年から 23 年までの物故者を対象とし、電通から委嘱された選考委員 29 名が、「広告功労者顕彰」7 氏、「新聞人顕彰」7 氏、「放送功労者顕彰」4 氏を選考いたしました。顕彰披露式は、10 月 2 日、東京・ホテルオークラで開催を予定しております。

今回顕彰される功労者は次の通りです（敬称略、逝去年月日順、カッコ内は生前の主な役職）。

〈広告功労者顕彰〉

- 丸田 芳郎（花王 会長）
木暮 剛平（日本広告業協会 会長、電通 会長）
小林 宏（ライオン 会長）
鳥井 道夫（サントリーホールディングス 名誉会長）
野間 佐和子（講談社 社長）
大賀 典雄（ソニー 会長）
成田 豊（日本広告業協会 会長、電通 会長）

「広告功労者顕彰」は、電通創立 50 周年記念事業として始められ、今回で 13 回目。選考基準は、広告活動を通じてわが国文化の発展に寄与した人とし、顕彰を受ける功労者は東京・三宅坂にある顕彰記念像「平和の群像」の銘盤に名前が刻まれ、長く世にその偉業が伝えられる。今回で計 77 氏となる。

〈新聞人顕彰〉

齋田 一路 (共同通信社 社長)
 北川 日出治 (北海道新聞社 社長)
 渡邊 誠毅 (朝日新聞社 社長)
 水上 健也 (読売新聞社 会長)
 永野 光哉 (熊本日日新聞社 社長)
 藤戸 謙吾 (高知新聞社 会長)
 青木 秀 (西日本新聞社 社長)

「新聞人顕彰」は、電通創立 55 周年記念事業として始められ、今回で 12 回目。新聞通信事業に顕著な功績のあった人が対象で、東京・千鳥ヶ淵公園にある顕彰記念像「自由の群像」の銘盤に名前が刻まれる。今回で計 101 氏となる。

〈放送功労者顕彰〉

佐々木 芳雄 (日本テレビ放送網 社長)
 齋藤 守慶 (毎日放送 会長)
 中川 順 (テレビ東京 会長)
 氏家 齊一郎 (日本テレビ放送網 会長)

「放送功労者顕彰」は、電通創立 70 周年記念事業として始められ、今回で 9 回目。放送事業に大きな功績を残し、わが国放送文化の発展に貢献した人を対象とし、東京・代々木公園にある顕彰記念像「しあわせの像」の銘盤に名前が刻まれる。今回で計 40 氏となる。

以 上